

平成 28 年度第 2 回 大阪市社会福祉審議会 地域福祉専門分科会 会議要旨

- 1 開催日時 平成 29 年 2 月 16 日（木）16 時 00 分～18 時 00 分
- 2 開催場所 市役所屋上 P 1 会議室
- 3 出席委員 牧里分科会長、乾委員、岩間委員、上野谷委員、島田委員、白國委員、手嶋委員、徳谷委員、中田委員、中山委員、野口委員、宮川松剛委員、宮川晴美委員、三宅委員、矢田貝委員、山田委員

4 議 題：

- (1)（仮称）大阪市地域福祉基本計画の策定について
- (2)「相談支援体制のあり方検討プロジェクトチーム」の取組状況について
- (3) 生活困窮者自立支援事業について
- (4) 各区における地域福祉の推進状況について
- (5) その他

5 会議要旨：

【議題 1】

- ・事務局から資料に沿って説明

（主な意見）

○福祉人材の育成・確保について

- ・ 福祉専門職のみならず、保健師をはじめ、保健・医療の専門職にも福祉課題についての認識共有を図れる計画にすべき。
- ・ 様々な施策において、今まで以上に「地域」がキーワードになっている一方で、民生委員をはじめ、地域の各種団体等は、高齢化や担い手不足が深刻化している。行政・地域・様々な社会資源が一緒になって、地域福祉の担い手としての市民の育成・確保の取組をしっかりと取り組むべき。
- ・ 国の社会保障審議会においては、福祉人材として、保育、介護、社会福祉士、精神保健福祉士、施設や在宅の人材を含めて地域福祉計画に定める流れになっている。

○各区に共通する福祉課題や法改正への対応について

- ・ 現在、区独自の福祉施策が進んでいるが、福祉施策の基本的な部分まで、各区の取組に格差が生じる事が無いよう、新たな基本計画で大阪市のベースをしっかりと定めるべき。

○支え合いのための地域づくりについて

- ・ こどもの居場所づくりについては、「高齢者食事サービス」や「ふれあい喫茶」の時のように、広げるための施策は打たないのか。

○その他

- ・ 今、大阪市が取り組むべき事は、基本となる考え方や理念をきちっと定めることであり、地域福祉計画は、全ての計画の基盤であることから、共通の理念をきっちりと定めるとともに、戦略と戦術を持ってしっかりと進めなければ効果が出ない。  
また、それを実現するためには、行政側の縦割りについて、庁内会議できっちりと連携を図る必要がある。

## 【議題 2】

- ・事務局から資料に沿って説明

### (主な意見)

- ・高齢化が進展する中で、元気な高齢者も地域福祉の担い手としての位置付けと応援をして欲しい。
- ・地縁組織だけではなく、NPO法人も地域資源として位置付けられているが、多くの福祉系のNPO法人からは「地域に関わりたいが、関わり方が解らない」という声を聞くので、新たな計画の議論で仕掛けを考えていただきたい。
- ・社会福祉施設も、地域で貢献をしたいと思っている。入所施設は会議室の提供も可能ですので社会資源として活用していただきたい。
- ・地域活動協議会の予算により、見守り、青パト、敬老会、赤ちゃんの親子サロン、食事サービスなど多くの福祉課題を解決する取組を実施しているが、資料に地域活動協議会の名前が登場しないので関連性を整理して欲しい。
- ・相談支援機関が連携するためにネットワークの仕組みを作る事も大切であるが、その後の解決先であり、出口となる地域の人材をしっかりと作る必要があり、そうしなければ、コミュニティーソーシャルワーカー（CSW）が解決しないケースを大量に抱え込むことになりかねない。

## 【議題 3】

- ・事務局から資料に沿って説明

### (主な意見)

- ・市民局が実施している「地域就労支援事業」と、生活困窮者自立支援法に基づく就労支援との住み分けが分かりにくい。
- ・生活困窮者自立支援制度が、相談や就労支援により、第2のセーフティネットとして機能しているのか、数字で表す必要があるのではないか。
- ・生活困窮者に対する支援については、就労支援で仕事に繋げて生活費を得るための支援をするという側面だけではなく、高齢者、NPO、社会福祉施設など、地域の多様な社会資源と連携しながら地域づくりに取り組む必要がある。
- ・生活困窮者自立支援法は他の法律とは性格が異なり、理念の法律である。  
就労等の事業もあるが、総合的な相談支援体制の充実に向けた突破口であるので、しっかりと計画の柱に位置付け、自らSOSを発信できない人達への予防的なアプローチと、多様な担い手に参画していただける仕組みを、小学校区を越えた小さなエリアを単位とした動きを見せながら記載していく必要がある。

## 【議題 4、5】

- ・事務局から資料に沿って説明

### (主な意見)

- ・特になし